

平成 24 年 3 月吉日

関係各位

宮城県言語聴覚士会
会長 渋谷直樹

宮城県言語聴覚士救済支援基金終了のお知らせと御礼のご挨拶

拝啓

温暖の候となりましたが、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
東日本大震災発生から早いもので1年がたちました。日々の生活は戻りつつあるようにみえますが、瓦礫の処理、住宅の問題、就労など課題は山積みで被害の大きかった沿岸部の復興はまだまだ先が長いと感じております。

さて、皆様におかれましては「宮城県言語聴覚士救済支援基金」に深くご理解をいただき、基金へのご協力を賜りましたことを心より感謝申し上げます。

お蔭様で全国の皆様からのご寄付が集まり、被災した地域の言語聴覚士より要望のあった書籍や検査・訓練用具などの給付を全て実施することができました。

物資関連の支援は皆様のご協力で、目標を達成できましたので、「宮城県言語聴覚士救済支援基金」への募金は平成 24 年 3 月末を持ちまして終了させていただくことをご報告申し上げます。

物資関連の支援は一段落つきましたが、今後も人的支援、精神的支援は引き続き行っていく所存であります。今までの皆様のご厚意に対して深く感謝の意を表すとともに、今後も皆様のご支援、ご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

敬具